

言語聴覚フェスタ 2024 協力員募集について

言語聴覚士は、聞こえやことば、食べることや飲み込むことに問題（言語聴覚障害、摂食・嚥下障害）を生じた方々に、評価、指導、訓練などの専門的サービスを提供し、障がいの軽減を図るとともに、より質の高い社会生活の実現に向け支援していく職種です。我が国における言語聴覚士の数は1998年に第1回の国家試験が行われた後、順調に増加し約4万人（2023年3月）までになりました。急速に高齢化が進む現在、認知症や誤嚥性肺炎に対する関心は日毎に高まっております。また医療分野が回復から予防へシフトするのに伴い、福祉・保健分野における業務領域が拡大しており、有資格者数の増加と質の向上が急務となっております。

福岡県言語聴覚士会は、2000年に国家資格を有する福岡県の言語聴覚士の職能団体として発足しました。多くの方々のご支援によって誕生した本会には、現在、医療・福祉・保健・教育現場で働く約650名の会員が所属しています。本会は障がいのある方の生活の質と福祉向上に資するよう、職務の普及・発展、専門知識・技術の研鑽、社会貢献活動に努めてまいりました。その一環として、言語聴覚障害や摂食・嚥下障害ならびに言語聴覚士について広く知っていただくことを目的に、言語聴覚士法が施行された9月1日を「言語聴覚の日」とし、この日を中心に「言語聴覚の日」事業として集中的な広報活動を行ってまいりました。健康維持、予防を目的とした内容で名称を「言語聴覚フェスタ」とし、認知症や聴覚、嚥下能力の測定やコミュニケーション障がいの疑似体験など、広く一般の方々に参加していただける企画を実施しています。また、成人・小児領域の聞こえやことば、食べることについての無料相談会も行っており、日常の疑問等を気軽に相談できる場となっております。この「言語聴覚の日」の事業が、言語聴覚障害や咀嚼・嚥下障害について一人でも多くの方の理解を深める場となることを願っています。本事業をご理解・ご協力賜りますよう心からお願い申し上げます。

開催日時：2024年9月7日（土） 10時から15時予定（アクロス福岡） 昼休憩あり

※交通費（実費）+昼食代（1000円）を支給いたします。

※協力員の方には正式決定後に公文書を発いたします。協力いただける方はQRコードより登録をお願い致します。

募集期間：令和6年6月10日～7月31日



一般社団法人 福岡県言語聴覚士会 会長 大内田博文